

**第1回 第2次西尾市スポーツ推進計画 策定委員会**

日時	令和5年8月8日午後1時30分～3時10分																																					
場所	市役所5階53会議室ABC																																					
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>○次第</li> <li>○第2次西尾市スポーツ推進計画策定委員会名簿</li> <li>○西尾市スポーツ推進計画策定委員会規則</li> <li>○令和5年度 第1回 第2次西尾市スポーツ推進計画策定委員会 配席表</li> <li>○資料1 第2次西尾市スポーツ推進計画策定の進め方について</li> <li>○資料2-1 現計画の進捗状況</li> <li>○資料2-2 施策の取組状況</li> <li>○資料3 第2次西尾市スポーツ推進計画骨子(案)</li> <li>○参考資料1 スポーツ振興の動向と視点</li> <li>○参考資料2 アンケートからみたスポーツに関する市民意識</li> <li>○スポーツ推進計画(改定版)平成31年3月</li> </ul>																																					
出席者	<p><b>■委員</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">所属・団体等</th> <th style="width: 30%;">氏名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛知東邦大学 経営学部地域ビジネス学科 教授</td> <td>杉谷 正次【委員長】</td> </tr> <tr> <td>西尾市スポーツ推進委員会委員長</td> <td>羽佐田芳和【副委員長】</td> </tr> <tr> <td>西尾市スポーツ協会 会長</td> <td>辻村 和敏</td> </tr> <tr> <td>総合型地域スポーツクラブ(マネージャー)</td> <td>田中 尚子</td> </tr> <tr> <td>愛知県中小学校体育連盟西尾支所長(一色中学校校長)</td> <td>長谷 栄次</td> </tr> <tr> <td>西尾市子ども会育成連絡協議会 会長</td> <td>植田 康裕(欠席)</td> </tr> <tr> <td>西尾市障害者福祉団体連合会 会長</td> <td>藤田 善市</td> </tr> <tr> <td>西尾市老人クラブ連合会 会長</td> <td>井関 公宏</td> </tr> <tr> <td>西尾市内高等学校代表(一色高等学校校長)</td> <td>手嶋 修一</td> </tr> <tr> <td>西尾を歩こうウォーキング代表</td> <td>成瀬 隆比古</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>■アドバイザー</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 70%;">西尾市政策専門委員</td> <td>杉戸 厚吉</td> </tr> <tr> <td>西尾市経営改革専門委員</td> <td>槇野 孝和(欠席)</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>■事務局</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 70%;">交流共創部長</td> <td>石川 孝次</td> </tr> <tr> <td>交流共創部スポーツ振興課長</td> <td>高須 清和</td> </tr> <tr> <td>交流共創部スポーツ振興課長補佐</td> <td>高須 伸一</td> </tr> <tr> <td>交流共創部スポーツ振興課長補佐</td> <td>神谷 法子(欠席)</td> </tr> <tr> <td>交流共創部スポーツ振興課長補佐</td> <td>倉谷 和成</td> </tr> </tbody> </table> <p>傍聴 0名</p>		所属・団体等	氏名	愛知東邦大学 経営学部地域ビジネス学科 教授	杉谷 正次【委員長】	西尾市スポーツ推進委員会委員長	羽佐田芳和【副委員長】	西尾市スポーツ協会 会長	辻村 和敏	総合型地域スポーツクラブ(マネージャー)	田中 尚子	愛知県中小学校体育連盟西尾支所長(一色中学校校長)	長谷 栄次	西尾市子ども会育成連絡協議会 会長	植田 康裕(欠席)	西尾市障害者福祉団体連合会 会長	藤田 善市	西尾市老人クラブ連合会 会長	井関 公宏	西尾市内高等学校代表(一色高等学校校長)	手嶋 修一	西尾を歩こうウォーキング代表	成瀬 隆比古	西尾市政策専門委員	杉戸 厚吉	西尾市経営改革専門委員	槇野 孝和(欠席)	交流共創部長	石川 孝次	交流共創部スポーツ振興課長	高須 清和	交流共創部スポーツ振興課長補佐	高須 伸一	交流共創部スポーツ振興課長補佐	神谷 法子(欠席)	交流共創部スポーツ振興課長補佐	倉谷 和成
所属・団体等	氏名																																					
愛知東邦大学 経営学部地域ビジネス学科 教授	杉谷 正次【委員長】																																					
西尾市スポーツ推進委員会委員長	羽佐田芳和【副委員長】																																					
西尾市スポーツ協会 会長	辻村 和敏																																					
総合型地域スポーツクラブ(マネージャー)	田中 尚子																																					
愛知県中小学校体育連盟西尾支所長(一色中学校校長)	長谷 栄次																																					
西尾市子ども会育成連絡協議会 会長	植田 康裕(欠席)																																					
西尾市障害者福祉団体連合会 会長	藤田 善市																																					
西尾市老人クラブ連合会 会長	井関 公宏																																					
西尾市内高等学校代表(一色高等学校校長)	手嶋 修一																																					
西尾を歩こうウォーキング代表	成瀬 隆比古																																					
西尾市政策専門委員	杉戸 厚吉																																					
西尾市経営改革専門委員	槇野 孝和(欠席)																																					
交流共創部長	石川 孝次																																					
交流共創部スポーツ振興課長	高須 清和																																					
交流共創部スポーツ振興課長補佐	高須 伸一																																					
交流共創部スポーツ振興課長補佐	神谷 法子(欠席)																																					
交流共創部スポーツ振興課長補佐	倉谷 和成																																					

## 1 教育長あいさつ

発言者	内容
高須課長	<p>本策定委員会は、公開とさせていただくとともに、議事録作成のため、録音と写真撮影をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、開会にあたりまして、稲垣教育長からご挨拶申し上げます。</p>
稲垣教育長	<p>スポーツ行政にご協力ありがとうございます。策定委員を引き受けていただき感謝いたします。</p> <p>本市では「スポーツで元気になるまち西尾」を基本理念に掲げ平成 26 年 3 月にスポーツ推進計画を策定しました。この計画をもとにスポーツ施策を推進してまいりましたが、本計画が令和 5 年度で終了するために新たに推進計画を策定するものです。</p> <p>スポーツは人々が集い、感動や希望をもたらす力を有しています。観光、文化、教育等と有機的に連携させることで、多くの人々を引き付け、都市の魅力を増大させることが可能です。とりわけ大規模なイベントは、多くの参加者や観客が見込まれ、スポーツを核とした地域の活性化につながります。</p> <p>西尾市民がスポーツに親しみ、スポーツを通じて心豊かな生活を送るためには、安心安全にスポーツが出来る環境整備が重要です。このような考え方に基づいて、令和 5 年 3 月に「スポーツまちづくりビジョン 2040」を策定しました。この計画は主に施設整備などのハード面の計画です。今回策定します推進計画は主にソフト面を担うことになり、令和 10 年度までの 5 年間の計画となります。今後はこの二つの計画が両輪となり、スポーツ推進を図っていくこととなります。自由闊達な議論をお願いいたします。</p>

## 2 西尾市スポーツ推進計画策定委員会について

発言者	内容
高須課長	<p>次第 2 の「西尾市スポーツ推進計画策定委員会について」簡単に説明します。</p> <p>策定委員会名簿をご覧ください。策定委員会については、策定委員が 10 名、アドバイザーが 2 名です。</p> <p>次に策定委員会規則をご覧ください。規則第 4 条により、委員の任期は令和 6 年 3 月末までとなります。</p> <p>続きまして、委員の皆様へ、簡単な自己紹介をお願いします。先ほどの名簿の上から順に 1 番の愛知東邦大学の杉谷委員から順に自己紹介をお願いします。</p>
杉谷委員	<p>愛知東邦大学の杉谷です。専門はスポーツマネジメント・ビジネスです。「スポーツまちづくりビジョン 2040」に引き続きよろしくお願いいたします。</p>
羽佐田委員	<p>西尾市スポーツ推進委員会委員長の羽佐田です。</p>
辻村委員	<p>西尾市スポーツ協会会長の辻村です。</p>
田中委員	<p>スポーツクラブいっしきの田中です。</p>
長谷委員	<p>中小学校体育連盟西尾支所長しています一色中学校校長の長谷です。</p>

発言者	内容
藤田委員	西尾市障害者福祉団体連合会会長の藤田です。「スポーツまちづくりビジョン 2040」に引き続きよろしく申し上げます。
井関委員	西尾市老人クラブ連合会会長の井関です。
手嶋委員	西尾市内高等学校代表として参加しています一色高等学校校長の手嶋です。
成瀬委員	西尾を歩こうウォーキング代表の成瀬です。この名称を知らない方が多いと思いますが、保健センターを中心に月に数回ウォーキング会を開催しています。
高須課長	次に本委員会のアドバイザーのお二人を紹介します。まずは、西尾市の政策専門委員、杉戸委員でございます。
杉戸アドバイザー	西尾市政策専門委員の杉戸です。
高須課長	本日欠席でございますが、榎野経営改革専門委員にお願いしています。次に事務局の職員を紹介させていただきます。交流共創部長の石川でございます。
石川部長	交流共創部長の石川です。よろしくお願ひいたします。
高須課長	スポーツ振興課課長補佐の高須でございます。
高須課長補佐	高須です。よろしくお願ひします。
高須課長	本日は都合により欠席ですが神谷課長補佐。最後に、倉谷課長補佐です。
倉谷課長補佐	倉谷です。よろしくお願ひします。
高須課長	そして、業務の策定支援をしていただいている地域問題研究所の2名の職員でございます。
地域問題研究所 (業務受託者)	地域問題研究所の河北でございます。よろしくお願ひします。押谷でございます。よろしくお願ひいたします。

### 3 委員長及び副委員長の選出

発言者	内容
高須課長	次第3の「委員長及び副委員長の選出」を行います。 本会議は西尾市スポーツ推進計画策定委員会規則に基づき、委員9名の出席ですので会議は成立しています。また、規則により委員長は委員の互選により決定することとなっています。 委員の皆様で、推薦等があればお願ひします。
羽佐田委員	愛知東邦大学の杉谷教授を推薦します。推薦理由はスポーツの学識経験が豊富で、「スポーツまちづくりビジョン 2040」でも策定委員長を務めていますので推薦します。
高須課長	羽佐田委員より杉谷委員の推薦をいただきましたが、ご異議などはありますでしょうか。
	異議なし

発言者	内容
高須課長	杉谷委員に委員長をお願いします。杉谷委員長、正面の委員長席へお移りください。
高須課長	副委員長も同様に、互選により決定することとなっています。 委員の皆様で推薦等があれば、お願いしたいと思います。
田中委員	羽佐田委員を推薦したいと思います。
	異議なし
高須課長	承認いただいたものとしてよろしいでしょうか。 ありがとうございます。田中委員より羽佐田委員の推薦をいただきましたけれども、特にご異議などはございませんでしょうか。
	異議なし
高須課長	ありがとうございます。それでは、羽佐田委員に副委員長をお願いします。
羽佐田委員	よろしく願いいたします。

#### 4 諮問（教育長から委員長へ）

発言者	内容
高須課長	続きまして、諮問に移ります。 委員長、教育長は机の前に移動をお願いします。 教育長、よろしく願いいたします。
教育長	西尾市スポーツ推進計画策定委員会様 第2次西尾市スポーツ推進計画策定につきまして、貴策定委員会の意見を求めます。よろしく願いいたします。
	諮問書の受け渡し（教育長から杉谷委員長へ）
高須課長	ご着席ください。諮問を受けられました杉谷委員長からご挨拶をお願いします。
杉谷委員長	ご指名いただき委員長に就任いたしました杉谷です。昨年の「スポーツまちづくりビジョン 2040」に引き続き、スポーツ推進計画の策定員会ということで、委員の皆さんには忌憚のないご意見をいただいて、西尾市のスポーツ振興をより良いものにしていきたいと思っております。
高須課長	これよりの議事の進行につきましては、杉谷委員長に進行をお願いします。なお、教育長は、他の業務がありますので、ここで退席させていただきます。

—教育長退席—

#### 5 議題

発言者	内容
杉谷委員長	「(1) 計画策定の進め方について」を議題として進めていきます。説明を事務局からお願いします。
高須課長補佐	「資料1：第2次スポーツ推進計画策定の進め方について」を説明（-略-）

発言者	内容
杉谷委員長	<p>「議題（１）計画策定の進め方について」、計画策定の流れ、計画策定の体制、計画策定のスケジュール、この３つについての説明、それから全体の流れ、３回の会議があるということを含めて説明がありました。何かご質問等がありましたらお願いいたします。</p> <p>後ほど改めてご質問・ご意見を伺うこととして先に進めます。</p> <p>次の「議題（２）現計画の進捗状況について」事務局から説明をお願いします。</p>
高須課長補佐	「資料 2-1：目標指数の達成状況」、「資料 2-2：施策の取組状況」を説明（-略-）
杉谷委員長	現計画の進捗状況について事務局から説明がありました。ご意見、ご質問等お願いいたします。
藤田委員	グラウンドゴルフが市内のあちこちで頻繁に行われています。行政として、どの程度の応援をしているのでしょうか。支援があればもっと盛り上がっていくように思うのですが、何か目標を与えて盛り上げていくような考えはありませんか。
井関委員	年１回は市の主催で大会を開催してもらっています。それ以外は各々の地域、単位クラブでやっていて、盛んな地域もあれば、そうでないところもあります。比較的グラウンドゴルフは浸透していると思います。
高須課長	<p>井関委員がおっしゃったのは市民体育大会の支援になります。</p> <p>市民大会についてはスポーツ協会に委託料を出して各種目を開催していただいています。スポーツ協会加盟団体は 22 種目あり、それぞれの団体で期間を設けて開催しています。それ以外に市としては大会の開催する考えはありません。要望等があれば今後の検討材料として考えていきたいと思っています。</p>
石川部長	グラウンドゴルフについては活発に行われていると感じています。高齢者が多いので近くの開催場所が良いなど、開催場所が限られています。
井関委員	グラウンドゴルフの競技者は楽しんでいいのか、競技に専念しているのかわからないですが、頻繁に行われていることは事実です。他にも大会等があればと思いました。
石川部長	市としては、グラウンドゴルフだけでなく、高齢者が参加できるようなスポーツ教室等の開催を検討していく必要があると考えています。
高須課長	市は協会を通じて会場等の予約が優先的にできるように後方支援させていただいています。
井関委員	実は私自身はグラウンドゴルフをやっていません。それ以外の楽しむスポーツの窓口を作ってもらえるとありがたいです。
石川部長	スポーツ振興課に相談してもらえれば、検討していきたいと思っています。
井関委員	高齢化していく中で、勝ち負けよりも楽しむスポーツの普及を期待しています。
杉谷委員長	他にご意見はございませんでしょうか。
成瀬委員	モルックというスポーツを私は知りませんでしたが、やってみたら面白かったです。ただ、道具がなかなか手に入りません。ポッチャのようにいろいろな人がやれるようになるには、道具等が手軽に借りられる必要があります。

発言者	内容
	<p>私は包括センターの世話でいろいろなことをやっていますが、知らないことも多く、高齢者の集まりで何をしたいかわからず困っているケースも少なくありません。そのようなときに、このようなスポーツどうですかと紹介されると非常に助かります。講習会を行うなどもっと宣伝してもらえると良いと思います。高齢者を対象に指導している人たちが助かると思います。</p>
羽佐田委員	<p>スポーツ推進委員会では、子どもから大人、老人、障害者までという大きな目標を立てて活動しています。簡単にできるポッチャの道具を寄付していただきました。今までは参加者を募るだけでしたが、これからはデリバリーしていく考えです。声をかけていただければ、時間の許す限りデリバリーしていきます。ポッチャ以外、ニュースポーツ等も声をかけていただければと思います。年間を通じて行ってきたいので、話を聞かせて貰えればと思います。</p>
井関委員	<p>スポーツ推進委員が来てくれるということでしょうか。</p>
羽佐田委員	<p>スポーツ推進委員はニュースポーツ等々ある程度の技能の取得はしています。平日でも出ることができる人とできない人がいます。出ることができる人に出てもらえるようにしているので、ポッチャ以外でも一度相談してほしいです。</p> <p>特にポッチャは寄付していただいているので、力を入れています。指導者も今年はポッチャ中心と言ってもいいぐらいで、全員が指導、主審ができるくらいレベルアップしています。</p>
成瀬委員	<p>今のような情報がなかなか入ってこないです。どんな種目がやれるかわかると指導する側はありがたいです。</p>
羽佐田委員	<p>これまでスポーツ推進委員の知名度が低かったので、地方紙、広報、インターネット等を使って検索できる方法を使って、だれでもわかるよう努力しています。</p>
杉谷委員長	<p>建設的な意見交換ありがとうございます。他に何かありますか。</p>
長谷委員	<p>学校の部活動という観点から発言したいと思います。教師の働き方改革に伴い、昔と比べて学校の部活動の質が随分変わってきていると感じています。長い間培ってきた部活動の形を変えていくのは、なかなか難しい面があります。保護者、子どもたちの理解が得られないところもあります。</p> <p>そういった中でも市民全体の生涯スポーツという観点から地域でスポーツを活性化させて、その中に中学生が入っていくというのが理想的なのではないかと思っています。現状学校内でも少しずつ変化しています。学校教育課が主導で部活動指導員を選び、現在は顧問と一緒に指導しています。信頼関係においてとなりますが、ゆくゆくは、指導員に任せていけるシステムが今後できていくと思います。現場の人間としては外部の人間がどんどん入ってくることは、とてもありがたいと思っています。指導者の人材バンクや総合型地域スポーツクラブで中学生をどんどん巻き込み、市民の一人として日常的、継続的に子どもを見てもらえるような受け皿ができていけば、双方がいい形になるのではないかと思います。</p>

発言者	内容
	<p>将来を見たときに、中学生の部活動と成人の生涯スポーツを分けて考えるのではなく、どの世代も生涯スポーツと一緒にやっていくという計画が徐々に出来上がっていくといいなと思っています。指導者の人材バンクは是非充実していただきたいです。</p>
杉谷委員長	<p>いただいたご意見は、第2次西尾市スポーツ推進計画 骨子(案)、3.スポーツ振興の課題と対応の方向に含まれるものだと思います。</p> <p>進捗状況についてご意見等あればお願いします。</p>
辻村委員	<p>指導者のネットワーク化とありますが、誰がまとめることになるのでしょうか。スポーツ振興課が把握し、まとめるという認識で良いのでしょうか。</p>
高須課長	<p>2年ほど前から指導者養成講座というものをスポーツ協会さんの方でやってもらっています。現在170名の方がおり、その方々のマッチングは、今のところできていません。今後はどこがやるかという話になりますが、連携しながらネットワーク化を進めていかなければならないと考えています。今後の課題です。</p>
石川部長	<p>教育委員会が部活の指導員というところで関わっていくことになると思います。現在は、その土台をつくっている最中という段階です。</p>
杉谷委員長	<p>議題(2)については異議なしということで次へ進めます。</p> <p>「議題(3) スポーツ推進計画骨子(案)について」説明を事務局からお願いします。</p>
高須課長補佐	<p>「資料3：第2次西尾市スポーツ推進計画骨子(案)」を説明(-略-)</p>
杉谷委員長	<p>「議題(3) スポーツ推進計画骨子(案)について」事務局から説明がありました。ご意見等ありましたらお願いします。本日の議題の中でこれが特に重要になると思います。次回、この骨子(案)を元に具体的な計画等を協議していくことになります。この場で様々な意見を出していただくことが必要となりますので、忌憚のないご意見をお願いいたします。</p> <p>特に資料3：「3.スポーツ振興の課題と対応の方向」の「方向」が定まっていないと骨子が確定しません。骨子が確定しないと計画もできません。この点を念頭に置いた上で、ご意見を頂戴したいと思います。ご意見なければ、今日発言されていない委員もいらっしゃいますので、順番にご発言いただきます。藤田委員からお願いします。</p>
藤田委員	<p>「活性化を期待」「…を増やす」など、もう少し柔らかい表現の方法はできないでしょうか。</p>
高須課長	<p>この手の計画では言い切り型で表現することが多くなります。気になるところはやさしく表現を変更することを考えます。</p>
井関委員	<p>グラウンドゴルフ以外で高齢者向けのスポーツをPRしてもらえるとよいと思います。グラウンドゴルフをしていない地区もありますので。</p>
杉谷委員長	<p>ニュースポーツなどを情報公開して、さらに発展させていく形になるのではないかと思います。</p>
井関委員	<p>知らないことが多いので、クラブに情報が入ってくるような啓発、PRをお願いします。</p>

発言者	内容
	たいです。
高須課長	発信できていないところは我々の反省点です。活動の中で困りごと等あれば、スポーツ振興課に連絡いただくと、スムーズに対応できると思います。
石川部長	スポーツ推進委員会でも障害者や高齢者のスポーツ機会を計画していただいているので、チラシ等を老人会、障害者団体等に配布してお知らせしていきたいと思います。活動を広げていくなら PR も重要です。
手嶋委員	<p>「3.スポーツ振興の課題と対応の方向」の①②とも根にあるところは同じなのではないかと思います。スポーツに関心がある人・ない人がいます。高校の部活動においても同様で、部活動が活発な学校、そうでない学校があります。裾野の拡大はどのような仕掛けをすればうまくいくのかは課題です。</p> <p>例えば、チームスポーツでも特に野球は連合チームでないと大会に出られない状況です。しかし、野球、バレー、バスケをやりたい生徒は一定数います。どうやったら膨らませていけるのか、常々考えていますが良い答えがなかなか見つかりません。将来的には子どもが減り、部活動がどういった形になっていくのか先が見えないのが今の状況です。</p>
石川部長	裾野を広げていくということであれば、中学校の部活動も話題になっていますが、その前の小学校の部活動自体が行われていない状況があります。幼少期からスポーツに親しめる環境に係わっていくとなるとスポーツ協会、スポーツクラブさんにご協力をいただきながらの環境づくりが重要になってくると思います。幼少期からの環境は重要なポイントになるのではないかと考えています。
成瀬委員	<p>「①30・40代のスポーツ実施率が低い」ことについて、自分の感覚でいうとかなり難しいです。「②スポーツ無関心層が約4割を占める」については、習慣がないというより触れる機会がないというのが大きいのではないかと思います。</p> <p>グラウンドゴルフが随分盛んになってきましたが、全然やっていない地域もあります。それは場所がないことが一番の原因だと思っています。車に乗ってわざわざ遠くまで行っている人もいますけれども。</p> <p>グラウンドゴルフを实际やっている人たちは本当にイキイキしています。こういう人たちがもっと増えると良いと思います。広い場所を確保するのは私たちの力では難しいので市にも関わっていただきたいです。R23の下や開催できる場所が増えていくと、参加する地域が増えていくのではないのでしょうか。</p>
高須課長	<p>総合グラウンドが一色、吉良、西尾にあります。いろいろなスポーツを同じグラウンドで行うといった状態になっています。R23下に専用グラウンドがあったり、地域のグラウンドゴルフ場があったりしますが、それ以外では総合グラウンドでしかやれない状態です。新たにグラウンドをつくるのも難しい状況です。</p> <p>R23下は実は国から借りている土地です。適当な場所があれば国に土地を借りる等していきたいと思いますが、今のところ場所を探したいというお話はいただい</p>



発言者	内容
	ないです。
成瀬委員	他にも需要はあるので、場所の取り合いのようになっています。
高須課長	専用グラウンドが欲しい等のご要望があれば、交渉するなど検討していきたいです。
杉谷委員長	グラウンドゴルフは、多目的のグラウンドで柔軟に競技ができるといった特性を持った競技です。グラウンドゴルフ発祥の地、鳥取県では公民館活動の単位で、小さい子も生涯スポーツとしてやっています。そうしたところを参考にしてもらえると、より良い活動ができるのではないかと思います。北海道ではパークゴルフが盛んです。
羽佐田委員	<p>コロナでスポーツが低迷したと感じています。5類になっても前ほど参加者は集まっています。スポーツをしていない人がスポーツを始めるきっかけをつくり、興味がある人は既存チームにつないでいく。スポーツはしたいけれども何をしたらいいかわからない人をコーディネートする調整役が私たちスポーツ推進委員ですが、うまくいっていないのが現状です。</p> <p>まずスポーツ推進委員が何をやっているのかが周知されていない点があります。知名度もないです。中学校区では全世代が楽しめるファミリーバドミントンを行っています。5年計画なので、定着してグループができ、サークルができ、地域総合型スポーツクラブに入ってもらい、協会ができるというのが私たちの導きではないかと思っています。なかなか難しいですが少しずつ定着し始めていると感じています。</p> <p>次に夜、総合体育館で全市民を対象としたポッチャを計画しています。推進だけでなく大会を行っていく予定ですので、観たり、大会に出場したりして楽しんでいただきたいです。子ども会がドッチボールを廃止したので、すごく低迷してしまいました。西尾のスポーツといえば剣道と言っていました。ドッチボールとしたいくらいです。極端ですが、大きな目標を持つと参加者も増えると思います。みなさんの協力をお願いしたい。</p>
辻村委員	スポーツ協会ではスキー連盟がなくなりました。一方、スケボーの連盟ができると思っていました。この辺りではスケボーを行える会場がなく、連盟もできないです。「スポーツまちづくりビジョン2040」の時にも発言しましたが、一流の会場がないと野球もバスケも陸上もやれません。練習ができません。施設の充実を行えば、競技力の向上にもつながっていくと思うのです。早く計画を作成し、5年後には野球場ができると言っていたら、野球人口は増えるので、考えながらやってほしいと思います。
高須課長	「スポーツまちづくりビジョン2040」で計画している野球場は5年ではなく、2040年までにつくるということなので、なかなかつらいところです。スケボー等は新たなテニスコートが完成後、既存のテニスコートを改修して使用していくことは十分可能かと思っています。スケボー協会の現状を教えてください。
辻村委員	スケボーは10人くらいはやりたい人がいます。他所からも会場があれば参加したいと盛んに言われています。碧南に場所がありますが、西尾にもあれば西尾でやりた

発言者	内容
	いと言っています。今は反対に興味ある西尾の人が他所へ出かけている状況です。
高須課長	テニスコートを廃止するときに検討したいと思います。
田中委員	<p>スポーツクラブ一色は現在会員数700人です。年齢層は三分の一が年少、60歳以上は三分の一ないくらいです。先ほど30・40代のスポーツ実施率が低いという話でしたが、スポーツクラブ一色も30・40代の参加者は少ない状況です。</p> <p>ヨガをスタートさせたところ、仕事帰りの人が利用するので人気ですが、それを支える指導者がいません。なかなか30・40代のリクエストに応えられていません。</p> <p>5年ほど前、小学校区でナイターのグラウンドゴルフに参加していました。私以外は70代以上で、場所が遠かったり、通うのが夜だったりしたことで、年齢のこともあり人数が減り、なくなっていました。昼間、小学校のグラウンドを使っていない時間を活用できないでしょうか。週に1~2回でもおじいちゃん、おばあちゃんが小学校に通えると、地域で子どもの見守りができていいのではないかと思います。</p> <p>障害者はイベント等に入りにくいと感じているのではないかと思います。支援学校で体験会のようなものができると楽しいのではないかと思います。どう実行していけばいいかわからないので、教えていただきたいです。</p>
高須課長	障害者に関しては、特別支援学校の学校開放授業で始めています。条件として障害者の方が入っている団体に貸しています。要望等があれば相談に応じていきたい。
田中委員	スポーツクラブ一色には料理教室とモルックをやっている男組というものがあります。
杉谷委員長	<p>鳥取県の小学校では先進的にグラウンドを芝生化しています。お金、手間等がかかっていますが、高齢者が集まって芝生を管理し、そこでグラウンドゴルフをしています。そういった公民館活動が成功している良い例です。</p> <p>全国でやろうとすることは難しいと思います。過疎、公民館活動がかなり活発に行われているからこそできることです。グラウンドゴルフ発祥の地ということもあって、がんばっていると思います。そういった取組を研究するのも一つの手ではないでしょうか。</p>
長谷委員	<p>小学校の日中グラウンド開放には私は大賛成です。いろいろ意見はあると思いますが、一色中学校はいつでも受け入れます。</p> <p>30・40代のスポーツ実施率が低いという点は気になっています。何ができるかについて、なかなか手立てはないというご意見がありましたが、今年度から県主導で県民の日をつくりました。30・40代が平日利用して動けるように休日を作ったわけです。スポーツに親しむきっかけづくりにしかならないとは思いますが、名目が立てば、企業にも依頼して協力してもらい、親子でスポーツする機会を提供できるのではないかと思います。学校ホリデーを活用した施策を打っていく必要があると思います。</p> <p>また、県はラーケーションを推進しています。定着していけば一番手っ取り早いかもしれません。30・40代にとってみれば子どもにやらせたいから自分もやる。それが</p>

発言者	内容
	スポーツを行うきっかけとなり、つながっていくと良いです。企業の協力も必要です。定着していくと実施率を高めることに貢献できるのではないのでしょうか。
高須課長	どのような具体的方策をとればいいのか課題を感じています。次回以降、具体的な話に入っていく中で、何か提案をいただけると、より良い計画になるのではないかと考えています。具体的な提案を我々からできるのが一番いいのですが。
杉谷委員長	国のスポーツ実施率も 20～40 代は少ない状況にあります。西尾に限ったことではありません。私は個人的に日進市のスポーツ協会、サッカー協会に属していますが、子どもたちと行う親子サッカーを年間定期的で開催しています。小学校の子どもたちの親は大体 30・40 代ですから、親も一緒に巻き込むような取り組みは一つの手なのではないかと考えます。いろいろな切り口を考えて実施率をあげる努力をしていければ、少しずつ上昇するのではないかと思います。出席者全員から様々な意見をいただき、いろいろな意見を踏まえて事務局で資料を調整していただきたいです。
杉戸アドバイザー	昨年度も意見が出ていましたが、すべての人にスポーツをというところで考えると、アンケート結果で“実施するスポーツ”はウォーキングが一番高くなっています。環境整備も含め、ウォーキングをどう推進していくかは一つの視点になると考えます。ウォーキングの参加者を増やすようないい方策があれば意見を伺いたい。
成瀬委員	ウォーキングの大会を開催する場合、一番の課題はどこを出発点にするかです。車が 30 台くらい止められるような駐車場じゃないと開催できません。いろいろ良いところはありますが、拠点がつかれないのです。
杉戸アドバイザー	<p>大会、みんなが集まるようなウォーキングも有益ですが、個人、家族でできるウォーキングの環境づくりはどうかと思います。</p> <p>スポーツを活かした地域の活性化が前回計画と大きく違う点です。今年度から T S C ボードを協議会組織にしています。スポーツ協会、観光協会、文化協会等々関連する団体を交えた展開を図っていくところです。スポーツツーリズム等の展開を図っていくために、コミッション機能の強化が重要ではないかと思われます。いろいろな団体と連携することが重要であり、いろいろな団体を巻き込んで連携していくことが重要だと思います。今後うまく連携していけるかが今後重要なテーマになると思いますので、いろいろな団体の視点からご意見をいただきたいです。</p>
石川部長	T S C ボードはスポーツ、観光、文化の 3 協会の協議会になります。現在、ロゲイニングの計画を進めています。ロゲイニングとは歩いていろんなポイントを通過するもので、家族、友だち同士でも楽しめるようなイベントを計画しているところです。家族で歩くきっかけ、スポーツするきっかけになると良いと思っています。
杉谷委員長	せっかくつくったツールを有効活用して、スポーツ推進に役立てられると良いと思います。スポーツ推進計画骨子案に関する意見等をいただきましたが、これらの件を踏まえて、次回までに整理して計画（案）を提示いただければと思います。進め方としてはこういう方向で進めさせていただいてよろしいのでしょうか。

発言者	内容
成瀬委員	最終的には一般の人がわかるように、なるべくカタカナ用語は減らしていただきたいです。「レガシー」という言葉は聞き慣れていない言葉かと思います。
石川部長	言葉を改めるなり、用語解説をつけるなりの対応は考えていきたいと思います。
杉谷委員長	計画策定の進め方について異議はありませんか。異議がなかったということで進めさせていただきます。議題以外でも結構ですので、何か意見があれば発言ください。無いようですので本日の議題は以上となります。事務局にお返しいたします。ご協力ありがとうございました。

## 6 その他

発言者	内容
高須課長	次回策定委員会は令和5年11月14日(火)、13時30分からを予定しています。開催通知は改めて送付しますが、予定のほうをお願いします。 本日はありがとうございました。

以上